

なかいべつ

# 農協だより



第132号

昭和60年12月

発行 中標津町農業協同組合  
編集 営 農 部  
印刷 アート印刷株式会社





# 長年の功績を称えて!!

## 根室農業賞受賞 鈴木重蔵さん

十一月十九日(農協法公布記念日)に中標津町菊の苑で、根室農業賞表彰式が行なわれた。

地域農業振興と発展、組合運営の向上に大きく貢献された功績を称えて、酪農家五人農協職員一人の六人が表彰された。

当農協からは鈴木重蔵さんご夫妻が受賞された。

鈴木さんは、大正七年北見市から自作農を目指して、両親と共に現在地に入植、爾來農業に従事するが有畜農業による安定した農業を確立すべく、大正十二年乳牛エアシャー種を導入する。「人づくり」「草づくり」「牛づくり」を座右の銘とし、徐々に規模拡大を図り今日の大規模酪農経営の基盤を築いた。

この間昭和二十七年に中標津町農業共済組合理事に就任し、六期十八年間の永きに亘り組合

運営の安定向上に務め、地域農業振興と発展に大きく貢献された。また公民館運営審議委員、社会教育委員、開陽部落連合会長の公職を全うされ、現在は農業共済組合損害評価委員会委員、開陽僻地保育所々長として活躍されている。地域のリーダーとして指導的役割を果たし功績が認められて受賞となった。



表彰された鈴木重蔵さんご夫妻

# 全乳哺育 また12月より 始まる!!

本年度の生乳生産は、全道十月末で前年実績比一〇六・〇パーセントと、高い伸びをしております。年度当初設定の販売計画数量を、全道で約六万トン超過する見込です。一方、消費状況は飲用乳が伸び悩み、製品もバターは近年にない大量の過剰在庫が見込まれるなど、極めて厳しい状況にあります。

- ### 理事会の経過
- 第八回 理事会  
開催月日 十一月十二日  
開催場所 ホテル葵
- 建設事業の実施について。  
五、地域農業拠点整備事業の実施について。  
六、澱粉粕脱水機の現地研修について。  
七、昭和六十年度の生乳生産状況と、下期の計画生産対策について。  
八、九月末財務の状況について。  
九、一日貯金の実績について。  
十、貯金者による中国旅行の実施について。  
十一、根室農業賞の選考経過について。  
十二、第三回酪対役員会の経過について。  
十三、生乳共販体制強化対策費の設定について。  
十四、第八回全日本ホルスタイン共進会の成績について。  
十五、てん菜等の価格決定について。  
十六、澱粉工場操業について。  
十七、家畜人工授精事業の概要について。  
十八、販売事業の概要について。
- 〈議案〉  
一、自作農再建整備資金の借入に伴う条件緩和について。  
二、昭和六十年年度団体草場開発整備事業(59中標津)の変更にについて。  
三、昭和六十年九月末損益統計計画について。  
四、昭和五十九年度共計澱粉の精算について。  
五、組合員の出資金減口について。  
六、備品の購入について。  
七、各議案が原案どおり決まりました。  
八、〈協議事項〉  
一、農連の配合飼料取扱いにについて。  
二、全道農協大会の参加について。  
三、昭和六十年年度、組勘の中間協議について。  
四、中標津空港ジェット化に伴う移転農家の公社営畜産基地

府県購買牛追跡調査報告

府県では足腰が強靱で、泌乳能力の高い牛を!!

中標津乳牛改良同志会 副会長 横田好一

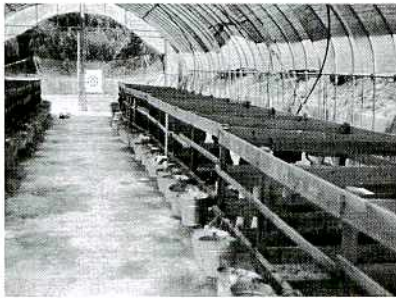
九月下旬、中標津乳牛改良同志会より、私と、富沢、土井上田中の各氏と職員二名で、岡山県賀陽町農協と愛知県吉良横須賀農協の二農協を訪れ、酪農情勢等を含め第二回目の府県の消流地視察と、追跡調査、拡版に行つて参りましたのでご報告いたします。

岡山県賀陽町農協は、酪農を始めて三十二年の歴史があり、農協に酪農部が出来て二十年のことでした。

中標津の乳牛を導入して三年目、その成果が問われる時期が来ています。

販売物の取り扱い高においても、畜産物は米と並ぶ町の基幹産業となつており、酪農家戸数七十戸、平均乳量五、六五〇kg乳量では津山・岡山に次いで大きく伸びつつある所です。

農協酪農部会員(二〇人参加)



賀陽町農協酪農部の哺育施設

と交流の場を持ち、当農協から持参したスライド、八ミリ等でPRに努め、以前の体型主体の改良から能力重視の改良等の意見交換を夜遅くまで交わし、有意義な一夜を過ごしました。

翌日は、八戸の酪農家を見せると放牧型草地酪農地帯で育つた牛は足腰が丈夫で助張りがあり目につき、聞くと「中標津産です」との事、自家生産牛は耕作面積が少い為か、粗飼料

運動不足、体積不足と助張りに欠点があり差が大であります。それを補う為にも中標津の牛、体高百三十五〜百四センチ、胸囲百八十五〜二百センチ程度で粗飼料を十分に食わし胃袋の発達した、足腰が丈夫で乳器のしっかりした泌乳能力の高い牛を希望しています。又副乳頭は舎飼いのため乳房炎に罹りやすいとされ嫌われています。経営面積が少ないため特に経済性の追求は旺盛です。

愛知県の吉良横須賀農協も又しかり、経営にプラスになる牛を育て求めるのは皆おなじです。私達も、経営の一つの柱として個体販売を考えるなら、それなりに府県酪農家の経営に適した乳牛改良が今後の一つの課題になることと思います。

この様な機会を与えられた事に感謝しご報告いたします。

俵橋地区通信員だより

緑の大地に、輝く未来を!

俵橋小、開校70周年を祝う

俵橋小学校の開校七十周年記念式典(実行委員長金子安有)が十一月二十三日、同校体育館で関係者三百人余が出席して盛大に行われた。

俵橋地域は明治四十四年に開拓の鍬がおろされた。五年後の大正五年に中標津では最初の学校として開校した。当時から現在まで六百二十一人が巣立ちした。地域住民の心のよりどころとして愛着も深く、愛郷の塔が

- ① 限りなく美しき心
- ② 限りなく広き心
- ③ 限りなく逞しき心

の願いをこめて建立されたもので、故里に生きる吾等開拓の初心を心に誓いあった。



願いをこめて建立された記念塔

# ヨーロッパ酪農視察報告①

孝 見 鷲 副 組 長

ヨーロッパ酪農視察団に参加し、ヨーロッパの酪農六ヶ国を急ぎ足の研修でありましたが無事帰国しました。

デンマークに入学後、当農協で使用中の牛乳分析機メーカー・乳業会社・アグリカルチャー・アドバイスセンター（酪農指導センター）・ミルクメーカー・ストラング社・酪農家等を視察研修しデンマークを後にしました。

## ●EC牛乳割当制度実施

今回の主な研修目的はEC酪農家の経営・施設・機械等に重点をおき視察した訳ですが、ECの酪農が牛乳生産調整という中で大変な厳しさを感じました。EC六ヶ国でそれぞれ国別に話し合いがなされ、全体として一九八三年をベースにデンマークでは、前年比〇・五・六%、以降八四年の〇・一%が割当となりオーパーベナルティは、1kg当り五三円。乳価については冬五九・八円、夏五三・三六円。合わせて環境に対する政府の要求が出された、牛糞尿の自然流出、自然環境汚染問題発生により、

酪農を行う条件として、半年分の牛糞尿を貯蔵できる溜を（新規に）自己資金で五〜六年の間に設備する事を条件づけられている。

酪農家に対しての指導方法として①頭数の減、②飼養管理面では飼料を減らすの二通りであり、頭数を減らした方が良いと言うことで八四年一戸平均三十九頭が三十七頭に減少している、この様な環境の中で最近一週間でも五〇〜六〇戸が離農（転作も含む）している。現在生産割当達成率は九十九%となっている。

次に西ドイツではシュレスビヒ、ホルスタイン州政府を訪問しドイツ酪農の現状について研修しましたが、生産割当中であり生産減少のため、乳牛を減らす方向にあり、屠殺が増え屠場も処理しきれないので木戸止めになるとのことでした。

牛乳割当は八三年実績の〇・四%、ベナルティは乳価の二十五%、冬の乳価は約六〇円、夏乳価は約五〇円。

政策の一環として小経営に対

し1kg・約八五円の経営停止奨励金を十年間保証して、酪農政策を打ち出している。

酪農家一戸とスーパーなどを視察し西ドイツでの研修を終えたの研修地オランダへとバスは走った。

オランダでは五万四千ヘクタールの干拓事業について、資料館で研修を行った後、干拓地に入植している酪農家を訪問した、ここは人工授精をしていない唯一の酪農家で、飼われている乳牛はホルスタインとクローニンゲン種（乳肉兼用）でした。

オランダは、八三年の〇・八・六五%の牛乳割当、乳価は冬が五九円、夏が五二・五円。オランダを後に空路スイスに入る。

スイスの国土面積は北海道の約半分、大半が山岳地なので標高一、六〇〇m以上でもアルペン放牧がなされている。

一、二〇〇〜一、六〇〇mの山岳酪農と手作りチーズ小屋を見学、飼われている乳牛はシンメンタール種でした。この地帯には牛乳の割当は無く、乳価はキロ九二・七〇円。スイス政府の

財政は三分の一が観光、三分の一が農業、残り三分の一がサービス、保険、金融となっている。

フランスではジエトロ（調査機関）川村氏から最近のEC酪農事情について研修しました。

EC発足は一九五八年でフランス、ベルギー・ルクセンブルグ・オランダ・西ドイツ・イタリアの六ヶ国で発足し、後イギリス・アイルランド・デンマーク・ギリシャが加盟国となった。共同農業政策・共通市場政策を主な柱としている。なお加盟予定国はスペイン・ポルトガル。未加盟国はスイス・ノルウェー・スウェーデンの各国です。

世界大国の人口を見ると、中国は十億、インド七億、ECは二億七十四万人、ソ連二億七千万、米国二億三千万、ECは米・ソに対抗する第三の力を持つ酪農先進国といえる。

ECは農畜産物すべてが生産過剰であり、EC輸出奨励金制度はガット違反であるとアメリカが言っている。

フランスの牛乳割当は〇・二%でした。（次号へつづく）

役員は海外研修として当農協より私を含めて七人の役員が、全国酪農協会主催の第二十回ヨ

# アメリカ・カナダ 酪農人工授精視察研修 ①

榎田文雄

この度、11月3日より17日までの期間、第10回目の北海道人工授精師協会主催、アメリカ・カナダの酪農、人工授精視察研修視察に参加させて頂きましたので自分なりに見て感じた事を報告します。

この度、11月3日より17日までの期間、第10回目の北海道人工授精師協会主催、アメリカ・カナダの酪農、人工授精視察研修視察に参加させて頂きましたので自分なりに見て感じた事を報告します。

ダ、マツダをはじめ日本車の多いこと、西海岸では四割強が日本車で占められているそうだ。目の当たりに見せられると、経済摩擦もつなげける。

なつてまだ収穫されていなかった。酪農規模形態、牛舎のかまへは、北海道と似ていて、スチールやコンクリートのタワーが立ち、視察したミルアルモア、クレセントミッド、パインハーストの3農場では経産牛は対尻式牛舎で、育成牛は郡飼いで、作付はアルファルファが主体で年3回から4回刈り、草地更新は4年毎。

最初の視察地は、大型酪農が営まれているカルフォルニア州で2農場、そしてアメリカ最大の酪農地帯、ウイスコンシン州で3農場と、アメリカ最大のシェアを持つABS家畜人工授精所中規模家族労働で、酪農を営んでいるオハイオ州で、オハイオDHIと、セレクトサイア家畜人工授精所を視察、カナダオンタリオ州へ渡り、カナダ最大のショウ、ローヤルウインター・フェアー見学をはさみ、クリストファーが生まれたブラウンデル農場をはじめ、6戸のブリーダーと人工授精所2ヶ所を視察し、再びアメリカ西海岸へ戻り、シスコから丸半日以上飛行で帰国しました。

そして、もうひとつ、あたりまえであるが外人の多いこと、想像していた以上に、黒人と中国人の多い街であった。それと聞いていたよりスマートな人ばかり、今のアメリカでは太って喫煙する人は社会から相手にされないんだという話であった。

最初の視察農場へ向うバスの中からみえる、丘や草地はみな茶色で、すっかり枯れてしまったような草地に育成牛や肉牛が放されていた。この茶色の草地も冬から春にかけて少し降る雨で青く変わるのだそうだ。

3農場とも乳牛の改良には、熱心で、TPI上位のもの交配と、ETと種牛、雌牛の両方から改良が進められていた。パインハースト農場は、平均体格得点こそ88点と高いが、平均乳量が7千キロ台と低く、あとの2農場は平均84点ながら、一万キロ近くを搾っていた。

スリーピーホローとヌーネスデルの2農場を視察させて頂いたのだが、2農場ともルーズバーン方式で経産牛三百頭未經産牛三百頭を七名ほどで管理し、経産牛は4郡に分け、乾草、サイレージは飽食、牛舎施設は厚手の波トタン屋根に古い木造の柱で質素なものであり、スリー

スリーピーホローとヌーネスデルの2農場を視察させて頂いたのだが、2農場ともルーズバーン方式で経産牛三百頭未經産牛三百頭を七名ほどで管理し、経産牛は4郡に分け、乾草、サイレージは飽食、牛舎施設は厚手の波トタン屋根に古い木造の柱で質素なものであり、スリー

乳牛はボリウム十分で平均得点が84点、平均乳量一万キロを搾っているそうだが、カリフォルニア州は生産過剰のため、スリーピーホローの農場主の話では生産高でなく、金額で15%ダウンが私の農場に課せられた生産調整だということだった。

アメリカでは西海岸が生産調整の一番はつきり行なわれている州だそう。

## ◎アメリカ西海岸

シスコの空港からホテルへ向うバスから目につくのは、ホン

アメリカ一の生産高を誇る酪農地帯、11月だというのに草地はまだ青々とし、実だけを刈り取るコーンは、すっかり枯色に

## ◎ウイスコンシン州

アメリカ一の生産高を誇る酪農地帯、11月だというのに草地はまだ青々とし、実だけを刈り取るコーンは、すっかり枯色に



(次号へつづく)

# 手持ちのデータを有効に利用して

北根室地区農業改良普及所

十二月を迎え、一年の経営の成果と反省点をまとめる時期となりました。

酪農経営では、全道的に乳生産が順調な伸びを示し、十二月から生産調整が再び強化されるなど経営環境が一層厳しさを増した年でもあります。来年以降もこれら厳しい状況が続くことが予想されます。これらの状況から本年は特に、経営内の問題点を整理し中長期的な視点に立つた具体的な改善方を樹立していかなければなりません。

一、手持ちのデータを有効に利用して経営、技術の分析を。経営分析と言えは農業簿記を記帳していなければとか、技術分析には個体成績が整理されていなければならぬように一般的に考えられがちです。しかしこれらのデータは整理がなされていないだけで身近にあるものです。乳検成績や、くみかん報告書はもっとも身近な経営

情報です。これらのデータを有効に活用し、経営や技術の分析を実施することが必要です。

二、乳検成績の活用

酪農経営における最終的な所得を左右するものは、乳牛個体の生産性です。高い乳成分や産乳量は所得を増加させ、安定経営の礎となるものですから、個体の能力を十分見極めることが重要なポイントです。

表一は、普及所が作成した個体管理表の一例ですが、個体の泌乳特徴をつかむと同時に、時期毎の産乳量の変化をとらえ改善し、改善結果を更に記入していくものです。

乳検成績は月毎の産乳量、乳成分を検定しており、成績の活用が酪農経営改善の第一歩です。

三、飼料分析の活用

粗飼料の分析も一二年の間に、農協を中心に活発におこなわれるようになってきましたが、その活用はまだ不十分であり、

飼料計算への活用が第二のポイントです。

個体や産乳量に合致した飼料(栄養)を供給し、個体の健康管理と個体の持つ能力を十分發揮させなければなりません。現状における飼料給与実態を見ますと、全体的に飼料給与量が不足し、その中でも自給粗飼料の給与不足が目立ちます。自給粗飼料の給与不足は、繁殖生理に大きく影響を及ぼすと同時に故障牛を発生させています。また濃厚飼料の一律給与は、泌乳前期の栄養不足と、泌乳後期の栄養

養過多を招き、故障牛の発生と同時に低い生産性のもととなっています。

飼料分析結果をもとに飼料給与計算を実施し、個体管理を徹底し、生産性の向上を図ることが必要です。

四、組勤報告書の活用

月毎の組勤報告書、あるいは年次集計表は家計費を含め経営全体の取引の大部分が記載集約されていますから、これをもとに経営を分析することも可能です。特に飼料費、肥料費の直接費の割合が重要ですが、実質上

の所得や家計費の充当額などを見ることも必要です。今年は特に実質的な手取り乳代が下降し所得も下がっていますので、実質所得を計算し家計費充当額を的確に把握する必要があります。どの経営においても、最終的にはより良い生活を目指している訳ですから、実質所得の増大をいかに図るかが課題です。

この課題解決のため、組勤報告書、乳検成績など身近にあるデータを十分活用し、経営と生活面の改善を図って行くことが必要です。

表1 個体別飼養管理整理表

月別泌乳成績表		分産経過月数					
農家名		-2	-1	1	2	3	4
牛名							
生年月日 55.11.23							
1産次 5,904kg							
2産次 kg							
検 定 日		11/22	12/23	1/23	2/18		
子 測 乳 量							
検 定 乳 量		26.5	27.1	23.5	25.8		
F a t		3.7	3.6	3.3	3.1		
S N F		7.4	7.4	7.6	7.9		
体 重	735		700		670		
発 情 (種 付)			12/20				
濃 乳 配	-	-	4	4	5	5	
飼 飼	-	-	2	2	2	2	
特 記 事 項	乾乳 8/30						
(2)産次・分産(59・10・29)							
検 定 日		11/17	12/18	1/19	2/18		
子 測 乳 量							
検 定 乳 量		38.7	34.9	28.6	26.5		
F a t		3.4	2.9	3.0	2.9		
S N F		7.8	7.7	7.7	7.6		
体 重	750		730		700		
発 情 (種 付)				1/12			
濃 乳 配			8.5	9.0	9.0	8	
飼 飼			3	3	2	2	
特 記 事 項							

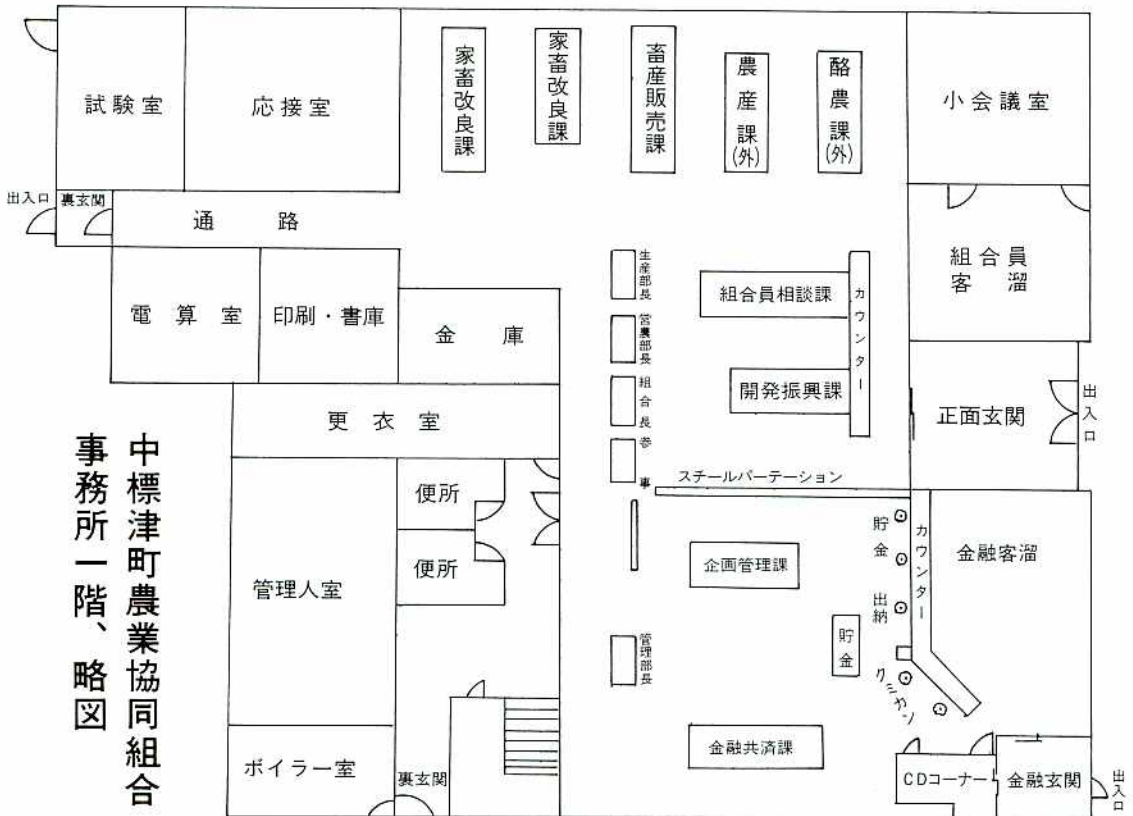
# 事務所増築・ 模様替工事が終了

九月初旬から始まった工事のため、皆様に大変ご不便と御迷惑をかけました。

皆様の暖かいご理解によりまして、十一月二十七日に建物検査を受けました。

長期間にわたり、御協力をいただきました。ありがとうございます。

次に略図ではありますが、事務所一階の案内と、各課の配置図をのせました。



中標津町農業協同組合  
事務所一階、略図

## 開陽地区通信員だより

## 盛大に開基70周年記念式典が行なわれた



開陽地区開基七十周年記念式典(房川実行委員長)が行われ、同地区の人々や来賓が百五十人余が出席し盛大に祝った。式は十時三十分より実行委員長の式辞で始まり、鈴木重蔵さん等十人に功労者表彰記念品が贈られた。この後、来賓の村田道議・進藤町長・町議会議長・中標津町農協組合長さん等に祝辞を頂き盛大に式典を終えた。

当開陽地区は大正四年開拓が幕開けその後、昭和初期には百八十戸、農家人口九〇〇人、郡部では中央武佐に次ぐ発展をしたが打ち続く冷害凶作で離農者が続出した。戦後は酪農主体となり純農村部落として推移している。現在四十八戸・人口二百五十人です。

## 利子の非課税制度

# マル優などの手続きが変わりました

### 札幌国税局

預貯金や公社債の利子などは利子所得として所得税がかかりますが、マル優制度などいくつかの非課税制度が設けられており、一定の手続きを取ることでよって非課税の扱いを受けることができます。

昭和六十年年度の税制改正により、これらの利子の非課税制度を利用するときの手続きなどが変わりました。

① 少額預金の利子の非課税制度  
 ↓マル優の適用を受けようとする場合の手続きの改正点  
 ② 非課税貯蓄申告書などの記載事項に生年月日が加えられました。

③ 金融機関等に非課税貯蓄申告書を提出する際には、住民票の写し、印鑑証明書、保険証、運転免許証などの書類のいずれかを提示して、住所、氏名及び生年月日の確認を受けなければならぬことになりました。

④ 金融機関等は、その確認をした場合、非課税貯蓄申告書に確認した旨の証印をしなければならぬことになりました。

④ この証印のない非課税貯蓄申告書についての預貯金等の利子などは、所得税が課税されることになりました。

#### ◆適用時期

昭和六十一年一月一日以後に預け入れなどする預貯金等について適用されます。

⑤ 少額公債の利子の非課税制度  
 ↓特別マル優の適用を受けようとする場合の手続きの改正点  
 改正の内容及び適用時期ともマル優制度と同様です。

#### ●青色申告で

正しい記帳を



## お知らせ

### 年末の業務日程

業務	月日(曜日)	営業時間	
一般業務	12・30 (月)	午後4時30分 で終了	
貯金、クミカン、カワセ	12・31 (火)	午後3時 で終了	
ストア	12・31 (火)	午後1時 で閉店	15日(日)・22日(日)・29日(日)は営業いたします
スタンド	12・31 (火)	"	12月29日(日)は営業いたします
人工授精	12・31 (火)	受付時間 午前10時迄	

## 合理化澱粉工場 の操業終わる!

本年度の合理化澱粉工場の操業が、去る十一月二十三日で終了しました。

原料処理量は、四八二、一四三俵、製品袋数、二二二、六〇〇俵、厚くお礼申し上げます。

九袋、歩溜、一八・四パーセント、平均ライマン価、一七・〇パーセントの実績となりました。耕作者皆様の特段のご協力、



# 原料てん菜出荷終える

今年の原料てん菜は、十月十八日の吉成さんを始めとし、十一月十六日を最後に出荷作業を無事終えることができました。耕作者にとっては、一年で最も楽しみな時期である反面、最も疲労等による事故が心配な時期でもありました。今と成っては、もう遅いのですが、今後とも収穫作業に限らず、どんなにさいな仕事に際しても、注意されますよう、お願い致します。

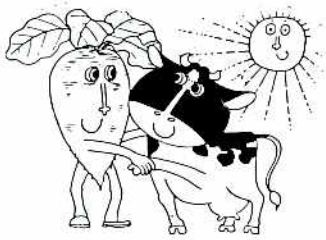
さて、気になる収量結果に移りますが、一言「今一歩」というのが実感で、今年も秋の天気に泣かされた結果となりました。八月の坪掘り時には、昨年並では？と予想されたのが、以降の天気がバツとせず、史上最高と思われた昨年同様、予想を下回る結果となりました。

しかしながら、予想収量を下回ったとは言え、天候には勝て得ないのが現実、根室管内はも

もちろん、釧路管内の単協と比較しても当農協平均はトップクラスで、これも生産者皆様の向上精神の賜物と、自信をもって頂きたい。

結果は次の通り

- 一、作付総面積 一一五・五六ヘクタール
- 二、総出荷量 五、二二九・一六トン
- 三、ヘクタール収量 四五・三トン
- 四、個人最高 五四・五七トン



## 健康手帳をもっと活用しよう

皆さん、健康手帳は使っていますか。それとも後生大事にタンスの中にしまっているのではないですか。そんなの持っていたかなあと首をかしげている人もいるのでわ……。

この健康手帳の中を見たことありますか。中には大変盛りだくさんです。まず目に付くのは、各検診の結果記入欄です。5〜10年間使えるようになっていきます。あとは健康相談や血圧測定の記事もできます。又、ちょっとした健康上の注意もわかりやすく書いてあります。

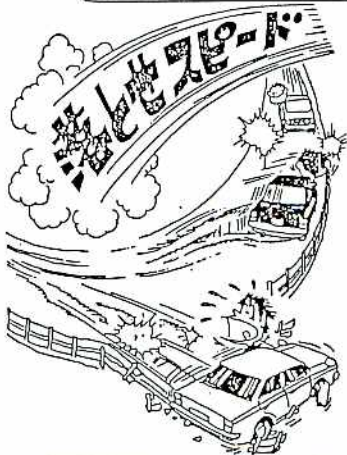
病院にかかる時も忘れずに持って行って下さい。今までの健康の記録です。医師がそれを診断や治療の参考にしますから。年に一度検診の時だけ使うのではなく、毎日の生活に活用して下さい。

最後に成人病検診の結果はシートで送っています。忘れずに手帳にはって下さい。

ハンドルをにぎったら必ず守ろう!!

# 冬道の安全運転5則

危険が走る冬の日



- ① 有効な滑り止め装置を装着する
- ② 安全な車間距離を保つ
- ③ 安全な速度を必ず守る
- ④ 急ハンドル・急ブレーキ・急発進はしない
- ⑤ 視界不良のまま運転を継続しない

# 検査成績

	乳量	前年比
上旬	1,707,750.0	106.2
中旬	1,653,610.0	106.5
下旬	1,616,550.0	106.0
月計	4,977,910.0	106.2
4月より累計	44,489,600.0	106.4

月別	ランク	0	1	2	3以上
	10	59	666	204	15
	60	656	203	6	2
11	59	758	116	8	2
	60	719	148	1	2

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	
西山一義	0	0	0	真野光章	1	0	1	武田淳志	0	0	0	
佐々木邦夫	1	0	0	寺島享	0	0	0	後木意子	1	1	1	
赤波江一彦	1	0	1	佐藤憲治	0	0	1	久保栄興	0	0	0	
日下正芳	0	0	0	佐藤忠男	0	0	0	新井真博	0	0	0	
加茂一毅	0	0	0	佐藤和男	0	0	0	片野	0	0	0	
佐々木政行	1	1	0	塩田専治	0	1	1	第二俣落地区				
三友盛行	0	0	0	五十嵐徳次	1	0	0	西村徳守	0	0	0	
高島貞作	0	1	0	田中輝繁	0	0	0	西垣洋	0	0	1	
福島信一	1	0	0	山本秀夫	0	0	0	保科清	1	1	1	
古本多起	0	1	0	安達和詔	0	0	0	松岡喜代之助	0	0	0	
本村萌夫	0	0	0	志賀賀正	0	0	0	田代昭	1	0	1	
中野敏夫	0	0	0	志賀正治	0	0	0	井口則一	0	0	0	
真野勇夫	0	0	0	篠永栄	0	0	0	安江孝男	0	0	0	
多田俊夫	1	1	1	俣落地区					須持昭	0	0	0
小岩正一	0	1	0	原栄一	0	0	0	斉藤靖	1	0	0	
伏見川一平	0	0	0	大木敏夫	0	0	0	山口幸樹	0	0	0	
武佐地区				板橋松寿	0	0	0	峰秀	0	0	0	
丹羽孝	0	0	1	岩井昇	0	0	0	冲一美	0	0	0	
丹羽賢一	0	0	0	服部一好	0	0	0	片岡宅次	0	0	0	
中上哲雄	1	1	0	遠藤幸一	0	0	0	弾正春	0	0	0	
工藤保徳	0	1	0	遠藤幸一	0	0	0	遠光昭	1	0	0	
上藤正儀	0	0	0	高橋文夫	0	0	0	遠藤直行	0	0	0	
舟橋清高	0	0	0	松村晴由	0	0	0	佐伯雅	0	0	0	
酒井清志	0	0	0	小山茂	0	0	0	来栖寛	0	0	0	
目黒雅隆	1	0	0	本村正春	0	0	0	川村清身	1	0	0	
工藤重美	1	0	0	管原弘志	0	0	0	加藤繁七	1	1	0	
児玉光彦	0	0	0	上村弘重	0	0	0	萩原蝶	1	0	1	
白田慶彦	1	0	0	上村力	0	0	0	滝野本	0	1	0	
井口精一	1	0	0	上村通	0	0	0	滝平義明	0	0	0	
坂口弘	0	0	0	松本正雄	0	0	0	内山栄作	0	0	0	
長谷川寿夫	0	0	0	藤原信照	0	0	0	八原明治郎	1	0	0	
花尻武夫	0	0	0	遠藤一稔	0	1	0	中浦健雄	1	1	0	
中条由治	0	0	0	阿上島利春	1	1	1	前原秀隆	0	0	0	
奥村協	0	0	1	上島利藏	0	0	0	町原芳照	1	0	0	
萱岡信二	0	0	0	山崎民	0	1	0	房川喜清	0	0	0	
高橋昌信	0	1	0	藤田誠一	0	0	0	宮脇正夫	0	0	0	
中塚秀夫	0	0	0	藤田誠一	0	0	0	富沢保男	1	0	0	
藤原勝文	1	0	0	須持幸二	0	0	0	谷村茂夫	1	0	0	
林文敏	0	0	0	与畏	0	0	0	武田三郎	0	0	0	
佐藤敏昭	1	1	1	宮田実孝	1	0	0	藤井弘美	0	0	0	
佐藤一広	1	1	0	鷺見孝	0	0	0	北村一仁	0	0	0	
清原賢一	0	0	0	真部愈	0	0	0	杉本匡視	0	0	0	
湯山一稔	1	0	1	渡辺利秋	0	0	0	田島義一	1	0	1	
湯山幸男	0	0	0	田相沢武裕	1	1	0	佐藤康	1	0	0	
門山正志	0	0	0	相沢直行	0	0	0	松本幸盛	0	0	0	
中塚文雄	1	0	0	太古瀬敏弘	1	0	0	飯野盛次	0	1	0	
石原文雄	0	1	0	古瀬盛政	0	0	0	横田国雄	1	0	0	
西井武	0	0	1	小谷一雄	0	0	0	竹下日吉	1	0	1	
土井上信	0	0	0	秋山雄	1	1	0	柳田治郎	0	0	0	
土井上晴	0	0	1	齐藤勉	0	0	0	青木三	1	0	1	
小沼悟	0	0	0	齐藤清	0	0	0	青木ふさこ	1	1	0	
熊谷正	0	0	0	半沢和夫	0	0	0					
山本雪信	0	0	0	笠原良	1	0	0	横田好一	1	0	0	

# 質のよいミルクをつくるために これだけは守りましょう。

## 6つのルール

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終わるたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

※検査ランク2の場合は当日出荷乳量に1kg当り5円、3以上の場合には50円のペナルティが課せられます。

# 11月乳質

氏名	上旬	中旬	下旬
鈴木修	1	0	0
高橋一男	0	0	0
高平幸夫	0	0	0
中本要	1	1	0
半沢利平	0	0	0
国見一男	1	1	0
国見実	0	0	0
斉藤哲雄	0	1	0
斉藤栄七	0	0	0
伊藤秀子	0	1	0
千村清正	1	1	0
山崎直行	0	1	0
山崎隆	0	0	0
後藤信夫	1	1	0
斉須清志	0	1	1
今井靖清	1	1	0
山田昭男	1	0	0
房川和洋	0	1	0
井上亮夫	0	0	0
笠井剛	0	0	0
赤堀岩男	1	1	0
鈴木敏夫	0	0	1
開陽牧場	0	1	0
表橋地区			
名越優	0	0	0
乾雅晴	0	0	0
乾洋	0	0	0
伊東武	0	1	0
大山富雄	0	1	0
山下孝二	0	0	0
北川栄治	0	0	0
水本正二	0	1	0
水本みどり	0	0	0
山本清	0	0	0
榎田英雄	0	0	1
穴吹貞明	0	0	0
佐々木昭雄	1	1	0
野口史朗	1	0	0
太田功	0	0	0
岡次郎	0	0	0
金子安有	0	0	0
高野国雄	1	0	0
中林忠雄	0	3	0
工藤隆弘	1	1	0
赤波江清	0	0	1
沢口俊夫	0	0	0
桜井義雄	0	2	0
西山健	0	0	0
大西一郎	0	0	0
大西英明	0	0	0
福島昭憲	0	0	1
三川原政市	0	0	0
三輪貞夫	0	0	0

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
当幌地区							
飯島光五郎	0	0	0	石崎多門	0	0	0
飯島清市	3	0	0	林仁一郎	1	0	1
奥田勝佳	0	0	1	高藤祐蔵	0	0	0
奥田建雄	0	0	0	連田弘	0	1	0
中山進一	0	0	0	永谷雄幸	0	0	0
阿部俊勝	0	0	0	長縄弘勝	0	0	0
鈴木祥幹	0	0	0	麻郷地忠勝	0	0	0
西垣丈夫	0	1	0	小針和也	1	0	0
小原治行	0	1	0	花川秀一	0	0	0
吉田村夫	0	0	0	古沢翠	0	0	0
竹田満行	0	0	0	花川稔	0	0	0
高橋常次	1	0	0	今井照男	1	0	1
筒井富男	0	0	0	岡部実	0	0	0
筒井良秋	0	0	0	渡辺善行	0	0	0
室井祐二	0	0	0	松隈健二	0	1	0
安田一穂	0	0	0	古瀬久	1	0	0
山田一男	1	0	0	藤本清	1	0	1
松田占正	0	0	0	小川清	0	0	0
舟田正義	0	0	0	佐藤道嘉	0	0	0
菊地良	0	1	0	佐藤末美	0	0	0
遠田要三	0	0	0	佐藤弘雄	0	0	0
				佐藤永	0	0	1
長正路清	0	0	0	佐藤東	0	0	0
大野富夫	0	1	0	望月幸男	0	0	1
吉成努	0	0	0	白築政博	0	0	0
福村守	0	0	0	武田勇	0	0	0
遠藤弘成	1	0	1	高橋敏夫	0	0	0
				熊倉彦吉	0	0	0
中標津地区							
緩坂欣一	0	1	0	阿部正六	0	0	0
緩坂恭民	0	0	0	佐藤三男	0	0	0
吉川晴久	0	0	0	開陽地区			
滝場慎二郎	0	0	0	土井上昭男	0	0	0
久我慶良	0	0	0	向館金吾	0	0	0
久保良郎	0	0	1	山田輝男	0	0	0
正城純一	0	0	0	浅野トミ子	0	0	1
荒昭一	0	1	0	吾妻紀己夫	0	0	0
桜井幸一	0	0	0				
佐々木繁雄	0	0	0	桜井寿夫	0	0	0
佐藤信義	0	0	0	高橋勝義	0	0	0
三森章司	1	0	0	中本榮二	0	0	0
下山幸一	0	0	0	丸田良夫	0	0	0

# 間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違いがあるでしょうか。間違いを見つけて、その数をハガキに書いて送って下さい。

### 〔応募規定〕

①官製ハガキに答えを書いて送って下さい。

②あなたの氏名・住所・年令を書いて下さい。

③対象者―小・中学生

④宛先―中標津町東七条南一丁

目 中標津町農協組織広報係

締切日―十二月二十日まで

☆応募下さった方には全員参加賞を差し上げます。なお、正

解者には当り賞を贈呈いたしますので多数応募下さい。

☆発表は二月号紙面で行います。

### 〔十月号の当選者〕

十月号の正解は「四つ」(下の図の○印)でした。応募者数十

三名で正解者は全員でした。

正解者は次のとおりです。

西武佐 佐藤 昭彦くん

花尻 真 人くん

花尻 真 吾くん

花尻 真由美ちゃん

藤原 有 希ちゃん

藤原 智 樹くん

開陽 高橋 春樹くん

西竹 滝ヶ平 由香ちゃん

南中 佐藤 洋之くん

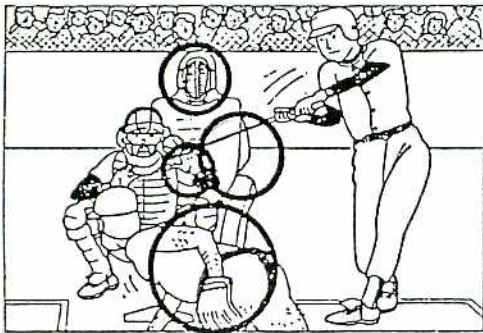
豊岡 白築 萌ちゃん

依橋 中林 英司くん

中林 誠 司くん

中林 亜紀子ちゃん

〈十月号の間違い箇所〉



## 表紙写真

今月号の表紙写真は、徳島地区の大西ふみ子さん三十四才です。小学八年生の男の子を頭に「一男一女の子玉に恵まれ、育児と仕事で結婚して十三年が、あつという間に過ぎましたと語っていましたが、農閑期になると、手編で家族全員に冬物セーターを着せたいと仕上げの最中でした。この地区は社交ダンス愛好者が多く、冬になると週に一回弁当持参で生活館に集り情報交換とダンスをするのが現在一番の楽しみと語る若奥さまです。



# 税の知識

〈根室税務署〉

◎申告納税制度を支えるために

わが国の税制は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従って自分の所得と税額とお正しく計算して申告し納税するという、「申告納税制度」を採用しています。

それだけに、納税者の皆さん一人一人が税の役割を正しく理解し、納税は市民社会を支えるために皆が守るべきルールである

るとの意識の下に、申告納税制度を自分たちのものとして育てていく必要があります。

税務署では、申告納税制度の基本である「正しい申告と納税」

のために、広報・相談・指導・調査を通じて、正しい税知識の普及や税負担の公平確保に努めています。なんと、いってもしる申告納税制度の主役は納税者の皆さんです。

そのため、税務署では、地方公共団体・税理士会・関係民間団体等外部との連携を積極的に推進し、理想の申告納税制度の定着に努めています。